

設計・計画部門

あら かわ ひろし
荒川 寛

生年月日 1981年 9月大阪府生まれ
最終学歴 2007年 京都大学大学院
工学研究科建築学専攻修了
業務経歴 2007年 ㈱日建設計入社
現在 設計部門設計部

●担当した主なプロジェクト

2012年 麴町三葉ビル
2013年 三井住友海上 赤坂クラブ
2014年 恵比寿ファーストスクエア
2015年 京都リサーチパーク ガス
ビル・3号館コンバージョ
ン計画

■青年技術者のことば

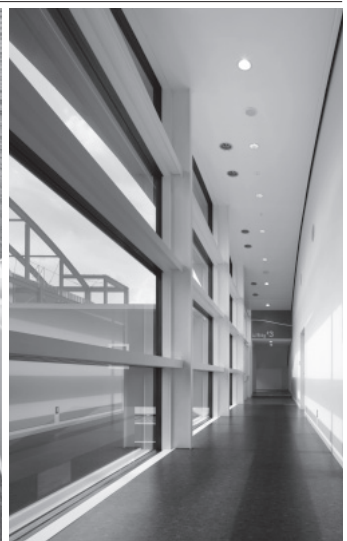
社会人として建築に携わり10年が経ちます。この間、私は設計者として建築をつくりつつ、一方で建築やそれを取り巻く社会や人間によって私自身が生かされ、磨かれ、様々な経験の積み重ねによって今の自分の価値観や技術者としての職能が形成されていることに気づかされます。

設計とは無限の可能性の中からある答えを導き出す作業です。その過程には無数の選択と決断が必要であり、広い知識と経験に裏付けられた判断力はもちろん、関係者を導く豊かな社会性・人間性が求められることも学んできました。多様な価値観を受け入れ、整理し、それを形にする。そうして生み出された建築は単なるモノを超えた人間の居場所となり、ユーザーや社会から愛され、社会に還元されていくのだと思います。

そのような社会の連続性の中で、建築も、設計者である私も、常に過去から学ぶ謙虚な姿勢を忘れてはなりません。しかし同時に、そこから一步離れ、ニュートラルな視点で建築と向き合うことが大切であり、実はそれが一番難しいことのようにも思います。そこから導き出されるであろう新たな価値や本質を求めて、これからも努力を続けたいと思います。

■すいせん者

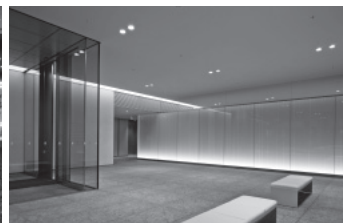
岡田泰典
(株)日建設計 設計部門設計部長



京都リサーチパーク
ガスビル・3号館コンバージョン計画
既存ビル最上階にあったスポーツ施設群を先端の研究所へとコンバージョンする計画。スポーツ施設特有の空間特性や構造条件をメリットに転換し、新築では得難い魅力的な研究環境を創出。社会が求めるストックの有効活用と、ユーザーが求めるイノベーション環境の融合をめざした。



三井住友海上 赤坂クラブ
福利厚生施設の建替え。密集した赤坂の街並みにおいて、光・風・緑を効果的に取り入れ、街の喧騒から切り離れた静寂な空間をめざした。



麴町三葉ビル
街並みや近隣との関係に配慮しつつ、オフィスビルの外装に必要な機能をデザインへと昇華することをめざした。